

## 音の プロフィール

# 4名が重ね奏でる弦楽器の音

五味 陽子

[ Violin ]

国立音楽大学演奏学科弦管打楽器専修卒業。

全日本演奏家協会主催第3回ドイツ音楽コンクール入選。第9回大阪国際音楽コンクール アンサンブル部門入選。国立音楽大学代表として、2006年に京都国際音楽学生フェスティバルに参加。2006年にサントリーホール主催「レインボウ21」に同大学選抜オーケストラメンバーとして出演。日本財団ロビーコンサート出演。

島谷ひとみ、EXILE、ゆず、平原綾香、水樹奈々、布袋寅泰等、アーティストのレコーディングやライブに参加。これまでにヴァイオリンと室内楽を、大関博明、小森谷巧、二宮隆行の各氏に師事。

現在、クラシックを中心に自主演奏会やレストラン・ロビーでの演奏など場所は様々、ソロ・室内楽・オーケストラと幅広く活動し、Project IRIS メンバー。

七海 仁美

[ Violin ]

国立音楽大学演奏学科弦管打楽器専修卒業、同大学院器楽科修士課程修了。

2歳より父の指導のもとヴァイオリンを始め、国立音楽大学在学中から、学内の数々の演奏会に出演。大学主催演奏会にて、大学オーケストラのコンサートミストレストを務める。

これまでに天満敦子、荒井雅至、徳永二男の各氏に師事。

現在、日本BGMフィルハーモニー団員、国立音楽大学演奏補助員。

羽藤 尚子

[ Viola ]

国立音楽大学演奏学科弦管打楽器専修卒業、洗足学園音楽大学大学院音楽研究科器楽専攻修了。

5歳よりヴァイオリンを始め、国立音楽大学在学中に選抜学生による第70回ソロ・室内楽定期演奏会、サントリーホール主催「レインボウ21」に出演。大学卒業後にヴィオラに転向し、洗足学園音楽大学大学院に入学。同大学院グランプリ特別演奏会においてグランプリ受賞し、同大学院を首席で修了。

これまでにヴァイオリンを三浦章宏、ヴィオラを岡田伸夫、室内楽を徳永二男、漆原啓子、岡田伸夫の各氏に師事。

現在、洗足学園音楽大学演奏補助要員、昭和音楽大学合奏研究員。

野津 真亮

[ Cello ]

国立音楽大学演奏学科弦管打楽器専修卒業。

在学中から、室内楽定期演奏会等の数々の演奏会に出演。2009年度から2011年度まで同大学音楽研究所バツハ演奏研究部門に参加。

2011年に山陰フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会においてドヴォルザークの協奏曲を共演。

これまでにヴァイオリンを井川晶子、チェロを喜久里誼、藤森亮一、鈴木秀美、弦楽四重奏を徳永二男、漆原啓子の各氏に師事し、フィリップ・ミュレルのマスタークラスを修了。

現在、室内楽、オーケストラを中心に活動し、MONO cello quartet、弦楽合奏団アカンサスIIの各メンバー。国立音楽大学嘱託演奏員。

## みどりの プロフィール

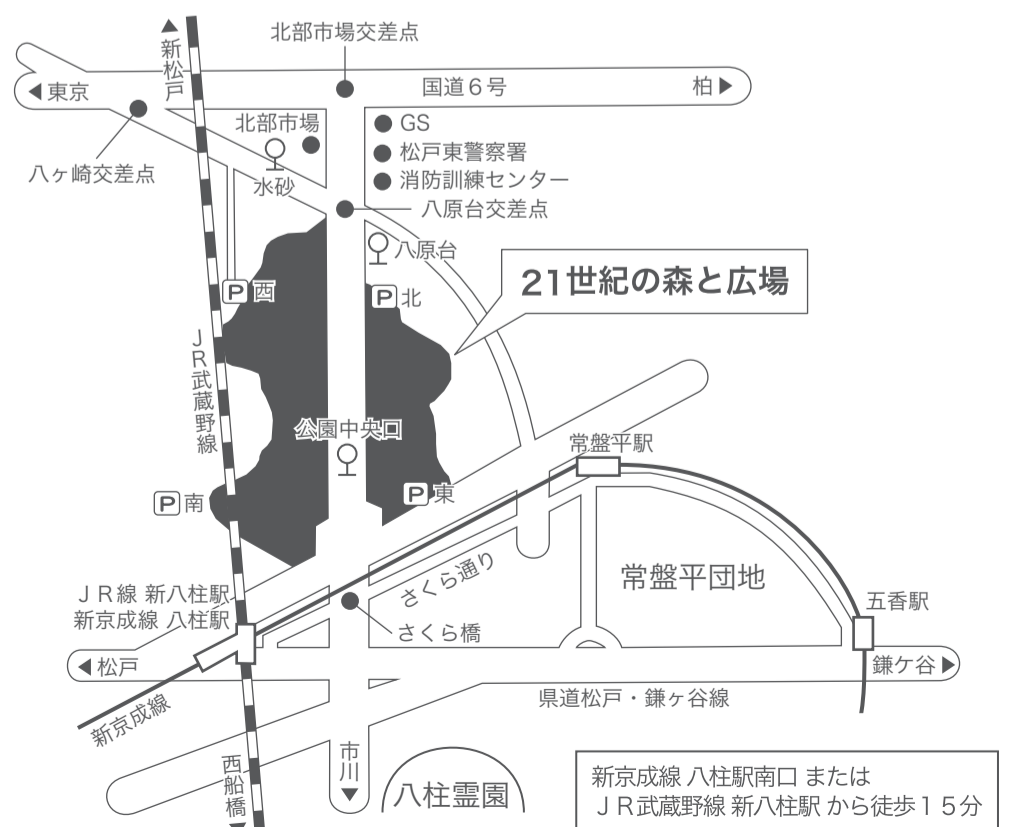
# 新葉を重ね、薫るみどり

21世紀の森と広場は、松戸市のほぼ中心に位置する「自然尊重型」の都市公園です。

同公園は約50ヘクタールの広さがあり、東京ドーム11個分の広さに相当します。

同公園の基調となる概念『千駄堀の自然を守り育てる』に基づき、森林や湿地帯といった、昔からある自然を有し、広大な芝生広場や野鳥が訪れる自然観察舎等のある園内では、醸成された自然を嗜みながら、散策やレクリエーションなどの活動ができます。

平成5年の開園以来、毎年約62万人、延べ1,200万人以上の方が来園していただき、おかげさまで今年で開園20周年を迎えました。



新京成線八柱駅南口または  
JR武蔵野線新八柱駅から徒歩15分